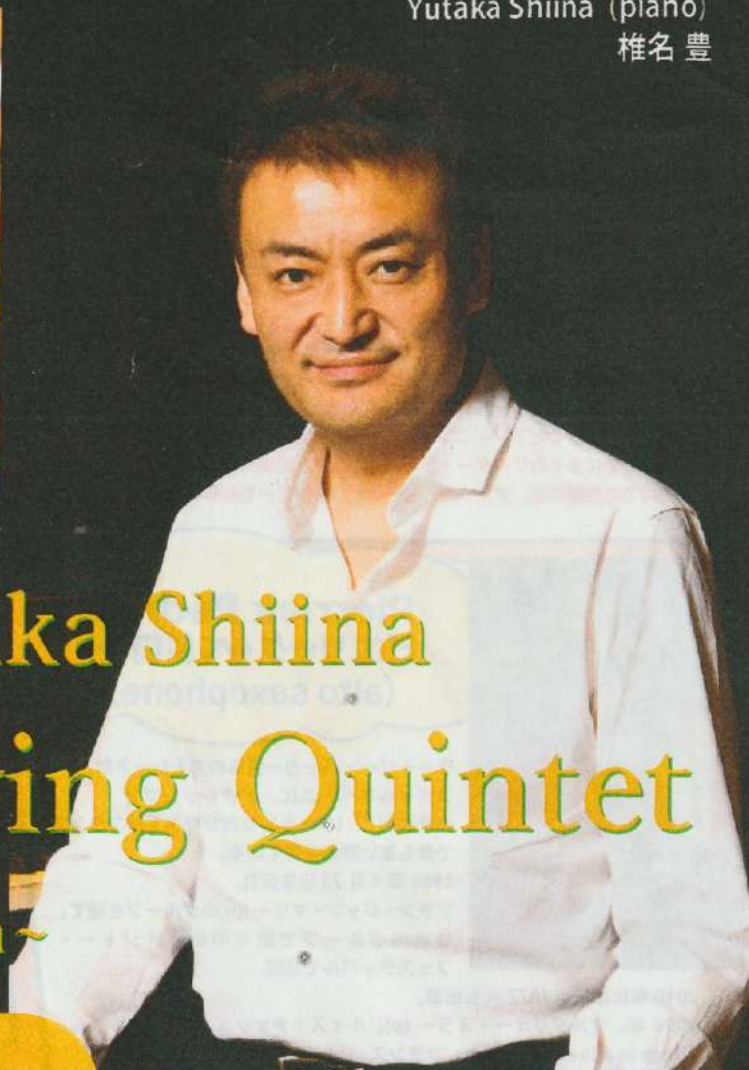


Yutaka Shiina (piano)
椎名 豊



Pierrick Pédrón (alto sax)
ピエリック・ペドロ



椎名 豊 Yutaka Shiina

Inspired Swing Quintet

~featuring Pierrick Pédrón~

2025. **5/5** 月祝

- ◆ Open: 15:00
- ◆ Start : 1st Set 16:00 ・ 2nd Set 17:30
- ◆ Music Charge ¥7,700 (税込)
学生 ¥5,500 (税込)
(当日学生証をご提示ください)



Special Guest

Akiha Nakashima (alto sax)
中島 朱葉



Masaki Shinohara (trumpet)
篠原 正樹



Pat Glynn (bass)
パット・グリ



Junji Hirose (drums)
広瀬 潤次

渋谷公園通り

BODY & SOUL

渋谷区宇田川町2-1 渋谷ホームズB-15

ご予約・お問合せ Tel.03-6455-0088 (午後5時〜) <https://www.bodyandsoul.co.jp/>

Yutaka Shiina Inspired Swing

~featuring Pierrick Pédron~

大胆さと繊細さをあわせ持ち、縦横無尽にスイングする椎名のピアノタッチは唯一無二の個性とイマジネーションにあふれ、ピアノサウンドとオリジナル曲は世界中の音楽ファンを驚嘆させている。

1964年9月23日、東京都、墨田区生まれ

国立音楽大学作曲学科在学中より活動をスタート。

1991年、ロイ・ハーグローブ (tp) と日米混合ユニット「ザ・ジャズ・ネットワークス」を結成。日本側のリーダーとして活躍。

1996年「エルヴィン・ジョーンズ (ds) ジャズ・マシーン」に参加。

また、2003年よりジョン・ミョンフン、ヒュー・ウルフ、エリック・カンゼルの指揮のもと、東京フィルハーモニー交響楽団と共演、定期演奏会に出演。

ガーシュインのピアノ・コンチェルト他を発表。

これまでに多くのリーダー・アルバムを発表、最優秀新人賞他、数々の賞を受賞。

国内での活動の他、アメリカ、ヨーロッパのツアーも毎年、大成功を納めている。

Yutaka Shiina 椎名 豊 (piano)



その他、レコーディング、ツアー共演歴は

ニコラス・ペイトン (tp)、ジョシュア・レッドマン (ts)

エリック・アレキサンダー (ts)、ラビ・コルトレーン (ts)

アントニオ・ハート (as)、ジェシー・デイビス (as)

クリスチャン・マクブライド (b)、レジナルド・ヴィール (b)

ロドニー・ウィテカー (b)、ボブ・ハースト (b)、グレゴリー・ハッチンソン (ds)

ハーリン・ライリー (ds)、クラレンス・ベン (ds)、カール・アレン (ds)

アリ・ジャクソン (ds) など

2007年より国立音楽大学、夏期音楽講習会ジャズピアノ講座を行う。

2008年、ミシガン州立大学 (デトロイト) でレクチャー、ワークショップ、

コンサートを行う。

2009年より千葉県浦安市明海大学ジャズ・オーケストラ部・監督を務める。

Pierrick Pédron ピエリック・ペドロン (alto saxophone)

チャーリー・パーカー直系のストレートなスタイルをベースに、アグレッシブで突き抜けるパワーを持ったサウンドはフランスで最も高い評価を得ている。

1969年4月23日生まれ。

アラン・ジャン・マリー (p) のグループを経て、自己のグループで数々の世界メジャー・フェスティバルで活躍。

2010年には東京 JAZZ にも出演。

2006年、マルグリユ・ミラー (p)、ルイス・ナッシュ (ds) とアルバム『Deep in a Dream』を発表。フランス・ジャズ・アカデミー賞を受賞した。

その他、多くのプロジェクトでアルバムを発表。

2017年、グレゴリー・ハッチンソン (ds) と録音した『Unkown』を発表。

2018年、椎名 豊 (p) アルバム『Ballad Imaginations』に参加。

2021年、『Fifty-Fifty』をリリース。

2023年、『Pédron Rubalcaba』をリリース。フランス・ベスト・ジャズ・アワードを受賞。

2024年、『The Shape of Jazz to Come』をリリース。

椎名 豊とは2013年より、イギリス、フランス、日本のツアーで共演している。

Masaki Shinohara 篠原 正樹 (trumpet)



圧倒的な音色の美しさと力強さと自在に変化する豊かな表現力を兼ね備えたスーパー・トランペッター。1975年4月24日東京都葛飾区生まれ。洗足学園短期大学音楽科卒。大学時代にウィントン・マルサリス (tp) に出会い衝撃を受け、同氏に師事。

現在、椎名 豊 (P) グループや自己のバンドで全国的に演奏活動のほか、世界三大ジャズフェスティバルのアメリカ・モントレージャズフェスティバルにゲスト・ソロイストとして招かれ出演するなど世界的に活躍している。

Pat Glynn パット・グリnn (bass)



圧倒的なグループとスピード感でバンドを支えるスーパー・ベーシスト。1974年4月28日アメリカ・ニュージャージー州ウエストフィールド出身。

ジェームス・マティソン大学と北イリノイ大学大学院でコントラバスを学び卒業。その後NYのジャズクラブ、ブルー・ノート、スモールズ、タウンホール、クレオパトラズ・ニードルで演奏。サム・リバーズ (ts)、エディ・ヘンダーソン (tp) トミー・キャンベル (ds)、渡辺貞夫 (as) と共演。

2014年、サイラス・チェスナット (p)、カール・アレン (ds) とトリオを組みリーダー・アルバム『フーズ・オン・ベース』を発表。レイクランド大学ジャパン・キャンパスで音楽指導もしている。

Akiha Nakashima 中島朱葉 (alto sax)



チャーリー・パーカー (as) をはじめとするジャズの伝統的なスタイルを継承しつつ圧倒的なパワーと実力を兼ね備えた超・大型新人アーティスト。

1992年生まれ、和歌山県出身。13歳、Charlie Parker のCDを聴き強い衝撃を受け、ジャズに目覚める。14歳、ライブ活動を開始。

2009年、「リットーミュージック最強プレイヤーズコンテスト」

アルトサックス部門で初代グランプリ受賞。

2010年、自己のカルテットで出場した

「横浜ジャズブロンズコンペティション」

「金沢ジャズストリートコンペティション」でグランプリ受賞。

2011年、パークリー音楽大学のサマープログラムに学費全額免除生として参加。

2012年、椎名 豊 (p) グループにて北海道、遠軽町と美幌町の教育プロジェクトに参加。学校訪問授業や吹奏楽部の指導、子供たちとの合同コンサートを行う。

2012年、パークリー音楽大学に学費全額免除生として入学。

2年間在籍する。

2014年6月より帰国、東京を拠点に幅広く活躍中。

2021年、初リーダー・アルバム『Looking For Jupiter』をリリース。

Junji Hirose 広瀬 潤次 (drums)



圧倒的なスイングとグループが世界から絶賛されているスーパー・ドラマー。

1969年1月1日長崎県長崎市生まれ。

椎名豊グループにてアリ・ジャクソン (ds)、グレッグ・ハッチンソン (ds)

ハーリン・ライリー (ds)、ジーン・ジャクソン (ds) らと

それぞれツイン・ドラムで演奏。

2013年ファースト・リーダー・アルバム『GRATITUDE』を発表、絶賛を博している。

その他、共演歴は、ハンク・ジョーンズ (p)、マーカス・ベルグレイブ (tp)

トム・ハレル (tp)、エイブラハム・バートン (as)、ステフォン・ハリス (vib)

ウェス・アンダーソン (as)、エリック・アレキサンダー (ts)、ルー・タバキン (ts)

ティム・アマコスト (ts) レジナルド・ヴィール (b)、ロバート・ハースト (b)

ロドニー・ウィテカー (b)、穂吉敏子 (p)、渡辺貞夫 (as) など